

2年SSH特別講演会

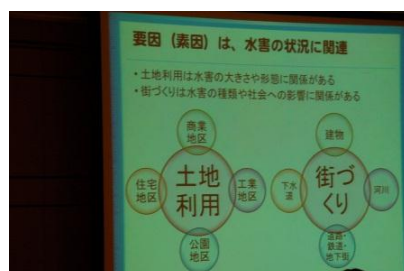
11月19日（水）、2年生全員を対象としたSSH特別講演会が実施されました。今回のテーマは「温暖化（気候変動）と極端気象について」と題して、それぞれの分野で調査・研究を行っている3人の先生方からお話しをお聞きしました。

<東京都環境科学研究所 調査研究科長 横山 仁 氏>



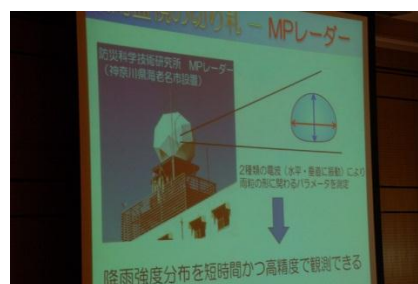
横山先生は、通称「ゲリラ豪雨」と呼ばれる局地的な短時間大雨と東京における年平均気温の上昇との関連について考察してくださいました。

<独立行政法人 防災科学研究所総括主任研究員 中谷 剛 氏>



中谷先生は、災害は自然現象だけで起こるのではなく、そこに社会（人）があるから災害になること、したがって地形に配慮した土地利用や街づくりの必要性について講義いただきました。

<独立行政法人 防災科学研究所主任研究員 出世ゆかり 氏>



出世先生からは、「雨粒浮遊実験」により雨粒の観察ができることや、雨粒の観察によって、MPレーダーという最新型の気象レーダーで降雨強度を監視する技術につながっていることなどをお話しいただきました。

最後に生徒代表から3先生にお礼の言葉があり、有意義な講演会となりました。